

せまいがひろせ

第36号
平成19年6月1日
発行部数120
第37号8月発行予定

広瀬西落倶楽部
Hrose Sava Club

報徳社の解散に伴い、不動産等全ての財産が自治会に移管されました。この中には静岡市内五力所にある山林も含まれています。自治会館等のいつも目にする物の出来物については分かり易いのですが、見た事もない、まして何処にあるのかも分からない山林についてはこれまでその詳細についてはあまり説明されて来ませんでした。そのような事から、今回は自治会役員皆さんの共有財産となったこの山林について紹介します。



千坪の土地があなたのもの

今回自治会に移管された山林は市内五力所に分散しており、その総面積は実に二十一万三千㎡にもなります。これを広瀬の戸数で割ると一戸当たり約千坪となり、かなりの面積であることが分かります。

自治会員の方はその場所さえ分からないと思いますので、簡単に説明します。

①は広瀬地区内、東の山山頂付近。



②は伊佐布の奥になりませんが、行くには瀬名川奥の平山から農道を上った方が楽。この農道の終点、竜爪の穂積神社手前1km程の東側斜面。ここは元々庵原村の村有林でしたが清水市への合併時に各地区に配分された林です。

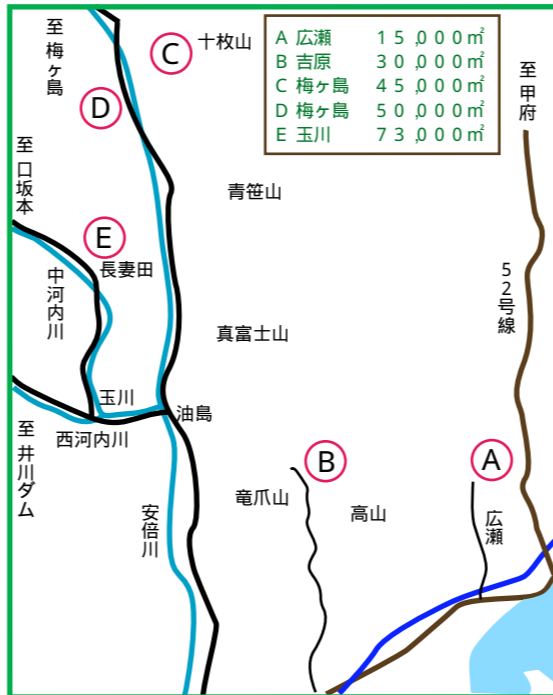
③は梅ヶ島になります。ここは十枚山への登山口になっており、登山道が広瀬の林の中を通過しています。

④は梅ヶ島に行く県道二十九号線沿いにあり、交通の便には恵まれています。

⑤は梅ヶ島へ続く県道二十九号線から油島で井川方面へ左折し玉川で口坂本温泉方向へ右折、途中の長妻田から徒歩で二時間程、辿り着くには少しばかりの山歩きが必要。

以上、五力所の簡単な場所の説明ですが、この程度の説明で自分達の林まで辿り着ける訳もありません。

自治会所有の共有財産となったこれらの山林は言い換えれば皆さん一人一人の財産でもあります。山林事業は今の現状にはかなり厳しいところがあります。しかし、山林は一本の苗木を植えてもそれが大人になるまでには数十年という月日を要するのでそこからそ



て、旧トンネルの建設時、地元負担分の捻出の為、それまで育てて来た山林の木材を売却してその全額を賄えたといった事もありました。旧広瀬トンネルは土地改良区の事業として行われたために地元の負担金がありました。将来、山林があつて良かった！と思えるような、そんな時代も来るのかも

しれません。現在すべての山林の正確な場所が分かる方はほんの二、三人しかおりません。今のままでいたら近い将来には自分達の山林に行くことさえ出来なくなってしまうのです。そうならない為にも出来るだけ大勢の方に実際に現地まで行って頂きその場所を知ってもらう必要があります。その為には大勢の皆さんが気軽に参加出来る「山歩きハイキング」のような企画も自治会活動として必要なのかもしれません。先人達が後世の広瀬のために残してくれた財産なので、残すだけでも知っておきたいものです。

原稿募集
次号に掲載する原稿を募集しています。どのような内容でも結構です。ぜひご応募下さい。尚、編集に協力して頂ける方も募集しています。
E-mail: hrose@m130.noseek.co.jp
HP: http://sugiyama.or.jp

十九年度・自治会役員紹介



自治会長
杉山賢明

平成十九年度自治会長の杉山賢明です。このような大役は初めての為、何からどのようにしていいのか分からなく自分に出来るのか不安な気持ちでいる現在です。引き受けた以上は自分出来る限り、広瀬の皆様の力になれればと思います。一生懸命やるしかないという覚悟をきめたところです。自治会の活動は役員をはじめ自治会員の皆様の協力が必要ですが、協力がなければ出来ません。従って是非とも皆様の協力を戴いて何事もなかつたと思われ一年になればと念じている次第です。長くいわれている東海

他にもいろいろな自治会活動がありますが、昨年度、副自治会長をしていただきに思ったのですが、いざというときには広瀬の人達は一致団結して素晴らしい力を発揮するということを見ました。

今年もその力を存分に発揮して頂いて、よりよい住みやすい所にして頂けたらいいなと思つ次第です。そのために自分をはじめ役員の皆様は協力をして頂ければありがたいとおもいます。

どうかこの一年よろしくご協力をお願いいたします。

宜しくお願ひします



アマゴの放流
4月19日、波多打川にアマゴの稚魚が放流されました。毎年のように放流されていますが、流域の環境変化により水量の増減も激しくこの中で育つのはそう簡単なものではないようです。



土木部長
杉山智



会計
滝光弘



副自治会長
杉山邦雄



婦人部長
鈴木節子



体育部長
山本昌信



社会部長
杉山吉久

広瀬土地改良区・全国表彰

去る三月二十八日、東京の日本砂防会館にて、第四十八回全国土地改良功労者表彰式」のがあり、私たち広瀬土地改良区が栄えある「銀章」に輝きました。

これは、以前銅章に輝いてからも、地道な活動をしてきた先輩方の成果が評価されたものです。私自身も銅章をいただいたことを知らない為、かなりの長きに渡って縁がなかったことだと思われま。小さな事の積み重ねがこのような全国表彰に繋がった事はいうまでもありませんが、広瀬地区の皆さん



広瀬土地改良区理事長
山本忠史

惜しかった！ 球技大会

庵原体育会地区理事の四班・角田です。去る五月十三日毎年恒例の父親ソフトボール・婦人バレーボールの大会が庵原中学校で開催されました。今年も小学校のグラウンドが使用できないため、ソフトボールの試合は五分のフレンドリーマッチでした。

広瀬チームは選手一丸となり戦ったのですが、伊佐布自治会チームに敗れてしまいました。もう少し時間があれば勝てたのですが・・・残念。

バレーボール第一試合は吉原チームと戦いセツトカウント2対0で敗れてしまいましたが、二試合目はフレンドリーマッチで伊佐布チームと戦いセツトカウント2対1でみごと勝利する事が出来ました。毎年の事ですが選手集めが大変です。今回は年齢制限を無視して若い選手に出て頂きました。個人的にはとても良かったと思います。一つの行事が終わりましたがまた色々ありますので、これからも協力を宜しくお願いします。



見顧の丘



見顧の丘、今年の春はミツマタ、ヤマブキ、ハナミズキ、ウノハナ、チューリップそしてツツジへと順に綺麗な花を咲かせ私達の目を楽しませてくれました。これからは、まだ本数は少しいですが紫陽花が咲き始めるでしょう。このように季節の花が一年中咲く公園にしたいですね。

よく呑んだ！

去る四月九日、広瀬西落倶楽部では牧田市議をお呼びして懇親会を行いました。酒を飲みながらの気楽な会合でしたが、少人数での打ち解けた話

牧田市議との懇親会ができ、有意義な時間だったと思います。二年前にも同じような会を持ちました。大きな集まりより、このよう小さな集まりの中の話合いが大事なのかと思えます。広瀬の中にも子供会、消防、PTA、生産研究会など幾つかの組織があります。その集いの折りのような機会を持ってみたいですね。不満でも要望でも何でもいいではないでしょうか。



お互いに酔った中での話の方が本音の話も出来るのかも？結局、お開きは日が変わっていました。翌日は全員が二日酔い！